

### 理事会・評議員会を 開催しました

令和5年5月9日（火）に理事会、5月24日（水）に評議員会が、それぞれ開催されました。評議員会では木村理事長あいさつのあと、来賓の兵庫県福祉部村上次長からご挨拶を頂きました。

議案については令和4年度の事業報告(案)、収支決算(案)、評議員の選任(案)、定款の変更(案)が審議され、それぞれ承認または可決されました。定款の変更内容は、評議員定数の下限を下げるなど、運営の実状に合わせて変更されたものです。承認された令和4年度事業報告、収支決算報告については、ホームページに掲載しております。

役員の皆様には協会運営にご尽力を賜り誠にありがとうございました。本年度もどうぞよろしくお願いたします。



(評議員会会場風景)

### 障害者のスマホ・パソコン講座 講師、サポーター養成研修会を実施しました

6月19日（月）、兵庫県福祉センターにおいて、障害者のスマホ・パソコン入門講座の講師やサポーターの養成福祉研修会を開催しました。前半は「スマホが視覚障がい者のくらしを変える…スマホサポートの実践」と題して、県内で視覚障害者を対象にスマホの体験会や講習を実施されている姫路デジタルサポートの栗川隆宏さんにご講演いただきました。研修会では、視覚障害者が生活の中で直面する「読み書き」や「歩行」など困難な場面において、スマホがどのように使えるかアプリや設定を使った実演があり、視覚障害者の生活が便利になる場面を具体的に知ることができました。

後半は「聴覚障害者のスマホ・パソコンの困りごとやアプリの紹介など」と題して、宝塚市身体障害者福祉団体連合会会長の志方龍さんにご講演いただきました。生まれて聴覚障害者でプログラマーというご自身の体験から、ITスキルの向上以前に読み方や意味が難解な「日本語」を目で見て理解することの難しさについて例を交えてお話いただきました。聴覚障害者に限らずIT相談を行う時には、できるだけ難しい言葉は使わず、相手に安心感を与える対応を心がけ、スマホやパソコンの活用方法や知っておくべきセキュリティなどについての情報提供をしていくことの重要性につ



いて学ぶことができました。当日会場には28名の方が参加され、講師の話を熱心に聞いておられました。県内の各地域で障害者のデジタルデバイス（情報を活用できる人と出来ない人の格差）の解消に向けて、講師やサポーターのみならずのさらなる活躍が期待されます。この研修会は後日動画での配信を予定しております。研修会の動画を視聴ご希望の方や入門講座開催のご相談は「障害者のスマホ・パソコン相談室」までお知らせください。

電話：078185518772  
Fax：078124214260  
メール：digital@hyoshinkyō.jp

# 日本身体障害者福祉団体連合会より 永年功労表彰を受賞

令和4年度受賞  
岩室 達美さん (宝塚市)  
令和5年度受賞  
西坂 越次さん (佐用町)

当協会が加盟する日本身体障害者福祉団体連合会(以下、日身連)では、年に一度、約3,000名が一堂に会する「日本身体障害者福祉大会」を開催していますが、ここ数年は新型コロナウイルス感染症拡大の状況に対応しオンラインで開催しており、今年度は令和5年6月16日から22日まで第68回日本身体障害者福祉大会「わかやま大会」(主管: (社福) 和歌山県身体障害者連盟)がYouTube配信されました。

オープニングでは、開会宣言の後、基調講演として「障害者差別解消法を考える」と題して、弁護士野村茂樹さんのご講演がありました。野村さんは日本で初めての視覚障害者の司法試験合格者という経歴を持った方で、司法修習生であった昭和58年に合理的配慮を求める上書を司法研修所へ提出するなど、当時では先駆的な取組ともいえるご自身の活動や障害者差別解消法のあゆみ、正当な理由の存否判断から紛争解決までを大変わかりやすく講演いただき、実

のある研修となりました。

また、大会では、障害者施策の最新の動向などをテーマに行う政策協議や日身連の運動や要望方針等を決議する大会式典・議事(事業報告、事業計画)、永年功労のあった方々52名への表彰が行われました。この表彰は、主催者である日身連が、共生社会の実現に向けた運動を推進していく重要な事業と位置づけて、取り組んでおります。

兵庫県におきましては、障害者の福祉向上と社会参加の機会増大に尽力されたご功績により、令和4年度は宝塚市の岩室達美さん、令和5年度は西坂越次さんが日身連会長から表彰されました。栄えある受賞をお祝い申し上げますとともに、受賞された方々の今後益々のご活躍を祈念いたします。来年度は石川県で開催予定です。



# 「みんなの声かけ運動」が ヒューマンフェスティバル2023 inあしやにブース参加します。

大好評だった昨年に引き続き、「みんなの声かけ運動」が下記の通りヒューマンフェスティバルに参加します。

兵庫県では、「人権文化」の考え方が広く定着するよう「人権文化をすすめる県民運動」に取り組んでおり、運動推進強調月間(8月)の主要行事としてひょうご・ヒューマンフェスティバルを開催し、様々な催しによる学びや気づきを通して、人権尊重意識の普及高揚を図っています。今年の会場は芦屋市民センターとなりました。

「みんなの声かけ運動」は本館3階の302室にて、風船やオリジナルティッシュなどの配布と、車いす補助体験を行う予定です。車いす常用者の講師もお呼びしてお待ちしておりますので、車いすでの生活や疑問など、直接質問や交流もしていただけます。

本館では他にもパラスポーツなどが体験できるブースが展示予定です。  
今年も皆様のお越しを楽しみにお待ちしております。

また、当日グッズ配布等のお手伝いをしてくださるボランティアの方を募集しております。詳しくは近日中に当協会各種SNSにて告知いたしますので、ぜひご応募ください。

●ひょうご・ヒューマンフェスティバル2023 inあしや

○日時: 令和5年8月26日(土)

ブース出展 10時30分~15時(予定)

○場所: 芦屋市民センター 本館(市民会館) 302室 (芦屋市業平町8番24号)

○主催: (公財) 兵庫県人権啓発協会



## みんなの声かけ運動出前講座を 実施しています

まちなかで困っている人がいたら声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」の普及のため、障害のある方への接し方や支援の方法等を実践的に学ぶ「みんなの声かけ運動出前講座」を実施しています。

今年度からは特に、2025年に行われる「大阪・関西万博」に向けて、小・中・高校などの学校とともに、観光・宿泊事業者や公共交通機関などへの出前講座に力を入れていくこととしています。

今回は、4月25日に神戸電鉄株式会社様の新入社員研修として実施した講座と、5月22日に兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校様の授業の一環として行われた講座の様子をご紹介します。聴覚障害の基礎知識の講義を受けたあと、周りの音が聞き取りにくくなるイヤホンを耳に付けることで難聴の方の疑似体験をして、筆談などを交えてコミュニケーションを取る実習を行いました。

受講した皆さんからは、「貴重な経験だった。」「今後に活かしたい。」といった感想をいただいています。

今回はごちらも聴覚障害の分野でしたが、他にも肢体障害や視覚障害の分野も用意しています。ぜひ、お気軽に

お問合せください。

【問合せ先】

公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会事務局

電話 078-1242-14620



## 障害者のための弁護士・福祉専門職無料法律相談

(毎週火・木曜日13:00~16:00)

※祝日・年末年始を除きます。木曜日は兵庫県弁護士会の自主事業として実施しています。



# 相談



差別や虐待、悪徳商法、財産管理等々。法律に関わる問題について困っていることはありませんか？皆様のお悩みに、弁護士と福祉専門職（社会福祉士・精神保健福祉士等）が三者同時通話システムを使って無料に対応します。

相談対象者：①障害者(本人) ②家族や支援機関の職員 ③行政機関の職員  
④障害者雇用の企業担当者等



電話：078-362-0074

FAX：078-362-0084

※法律的な観点からの助言を行うものであり、差別事案等の解決まで保証するものではありません。  
※ファクスにつきましては、回答文書作成等のために時間を要することがありますので、あらかじめご了承ください。

※この法律相談は高齢者向け相談と併せて実施しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県福祉部障害福祉課

TEL：078-362-9104

FAX：078-362-3911

### 令和5年度「日身連近畿ブロック福祉大会」及び「日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会」の開催について

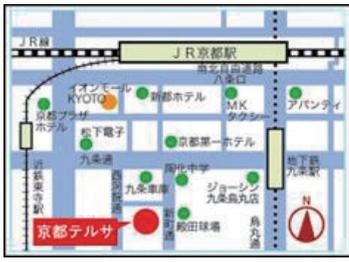
令和5年度日身連近畿ブロック福祉大会および日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会が、令和5年10月16日(月)に、京都府身体障害者団体連合会の主管で、京都市「京都テルサ」にて開催されます。

午前は2部構成で、第1部は主催者挨拶からはじまり、来賓祝辞等の式典、第2部では、前年度の決議処理報告と大会宣言並びに大会決議の採択が行われる予定です。

また、午後からの第3部は、身体障害者相談員研修会が開催される予定です。大会および研修会の詳しい内容は、後日各ブロック長を通じ、各市町身体障害者福祉団体にご案内させていただきます。

なお、会場はJR京都駅八条口より南へ徒歩12分です。

団体の皆さまには、参加にあたり何かとご協力いただき、誠にありがとうございます。卒よろしくお願いたします。



## 地域の活動紹介

### 広報「Ashiya」

障害のある人もない人もお互いに認め合って共に暮らす  
まちへ…芦屋市広報より

芦屋市の広報では、視覚障害者である七村千里男さん(当協会監事)が取材を受け、50歳後半に病気で全盲という障害を負ったことや毎日の生活での工夫、日常生活では子どもたちからの声かけの感謝の気持ちや福祉団体での活動が人生を豊かにしたこと等、芦屋市で暮らす七村さんの生活の様子がうかがえる記事が掲載されておりました。

また、同ページ掲載で、芦屋市の事業所や店舗向けの合理的配慮提供支援助成金の紹介、芦屋市障害者アート作品展、あしやねっと(障害のある人や家族のためのポータルサイト)等、様々な取組が紹介されていました。



### あこが社協だより

障害者週間  
みんなでレッツプレイ…  
あこが社協だより



赤穂市社会福祉協議会の広報では、赤穂市で障害者週間に、例年開催される「ともに考える市民のつどい」について掲載され、障害者について身近なことから捉え、ともに生きる喜びを実感できる社会を目指すため、障害当事者団体の活動を紹介されました。

赤穂市身体障害者福祉協会(会長木村佳史)が取材を受け、身体障害者の相談、自立更生を図るための技術講習会や研修会の開催、障害者スポーツの推進や地域啓発活動への取り組みの様子、障害を

越えてふれあう場所づくりについて掲載されました。令和4年11月5日(土)には、「福祉ふれあいグラウンドゴルフ大会」を開催し、障害者、民生委員、市議会議員、福祉職員などユニバーサルチーム(11チーム)による団体戦が行われ、大いに盛り上がり親睦を深めました。



“おんせん”と“うまいもん”でおもてなし  
山陰浜坂の爽やかな夏を満喫!

あじさいプラン  
平日1泊2食 1室2名様利用  
大人お一人様(障がい者手帳をお持ちの方)  
7,350円~(税込)  
※宿泊料は時期により異なります

その他色々なプランがあります。詳しくはHPへ!

## 浜坂温泉保養荘

▼公式サイト  
☎(0796)82-3645  
〒669-6702兵庫県美方郡新温泉町浜坂775